

令和5年度 鷹の巣幼稚園経営計画

北九州市立幼稚園教育目標

未来に向かって自ら学び 心豊かでたくましい幼児の育成

めざす幼稚園像

- 安全で安心、笑顔で過ごせる幼稚園
- 人とかかわりの中で心の豊かさ・規範意識の芽生えを培うことのできる幼稚園
- 家庭・地域に信頼され親しまれる幼稚園
- 小学校に向けて基本的な力を育てる幼稚園

めざす教師像

- 幼児理解に努めながら一人一人を大切に、幼児から学ぼうとする教師
- 保育環境や保育指導の質の向上に協同して取り組み、指導力を伸ばし合う教師
- 幼児や保護者の気持ちを受け止め共感し、使命感を持って保育に取り組む教師

北九州市立幼稚園めざす子ども像

- 遊びや生活に主体的に取り組み、生き生きと活動する子ども
- 友達と心を通わせ、協力して遊びや生活を創り出す子ども
- 身近な環境に心を動かし、考えを深め、最後まで頑張る子ども

本園では・・・

- 自分のことは自分でする子ども
- 自分で考えつくり出す子ども
- 明るく元気に遊ぶ子ども
- 人とともにいることを喜ぶ子ども

た

たのしく遊ぶ

(豊かな心)
元気いっぱい
仲よく遊べる子に

- ・多様な体験・主体的活動の確保と環境構成の工夫と援助
- ・幼小接続を見据え連続性のある年齢に応じた保育の工夫
- ・言葉でのコミュニケーション「話す・聴く・伝え合う」ことを重視する。

か

かかわり合う

(環境にかかわる意欲)
人や自然に進んで
かかわる子に

- ・異年齢交流保育の充実
- ・SDGsの視点での保育
- ・鷹見楽太鼓など地域の文化に継続的に触れ合う。
- ・長生会との交流
- ・保・小・中・高と交流
- ・季節の草花、木の実、生き物に触れ合う。
- ・栽培活動を行い、親しみをもって育てる。

の

のびのびとたくましく

(元気な体)
自分で考え、自分を鍛える子に

- ・リズムジャンプ・運動遊び、園外活動で体を活発に動かす。
- ・運動量の確保
- ・ルールを守って遊ぶ。
- ・げんきこタイム
- ・皿倉山登山

す

すなおに「はい」!

(基本的生活習慣)
自分のことは自分でできる子に

- ・「鷹の巣プログラム」の活用。
- ・毎日のあいさつと返事からコミュニケーション力を高める。
- ・くつそろえ、着衣のたたみ方、はしの持ち方等、丁寧に指導する。

「チーム 鷹の巣」

- ・短期指導計画の検討会及び反省会を毎週実施し、教育課程の基、実態に即した保育の向上に努める。
- ・危機管理意識をもち、安全な環境づくりに努める。
- ・保護者を受容し寄り添うための相談体制を強化し、日々の子どもの姿を通して話合いの機会をもつ。
- ・特別支援教育への理解を深め、ケース会議で適切な支援の在り方について共通理解する。
- ・常に、報・連・相・確 を意識し、何かあったら相談する風通しのよい職員室にする。

こんな家庭を期待します

- ① 「おはよう」「いただきます」「いってらっしゃい」などのあいさつがひびき合う家庭
- ② 食事・運動・睡眠のリズムを大切にする家庭
- ③ わが子との会話を大切に、よさを見付けてたくさんほめる家庭
- ④ 幼稚園・地域と連携、園と話合い共に子育てをすすめる家庭